

《報道関係者各位》

2016年7月15日

子どもたちを産み育てやすいデザインが評価され、  
『『家+X』Powered by Honda』が“キッズデザイン賞”を受賞！  
～「第10回キッズデザイン賞」～

株式会社LIXIL住宅研究所

株式会社LIXIL住宅研究所(本社:東京都江東区/代表取締役社長:今 城幸)は、この度、経済産業省等により創設された特定非営利活動法人キッズデザイン協議会(本部:東京都港区)主催の「第10回キッズデザイン賞」において、子どもたちを産み育てやすいデザインが評価され、株式会社LIXIL住宅研究所と本田技研工業株式会社がコンセプトを共同提案し、取り組んだ『『家+X』Powered by Honda』がキッズデザイン賞を受賞しました。

LIXIL住宅研究所では社内シンクタンク“キッズデザイン研究所”において、「子ども目線、子ども基準でつくる家は、全ての人に安全で住みやすい家」というキッズデザインの考え方をベースに、次世代を担う子どもの住環境や家庭環境について恒常的に研究開発を進めており、その成果を商品やサービスとして展開しています。

今回、その取り組みの結果として『『家+X』Powered by Honda』が、キッズデザイン賞を受賞しました。なお、今回の受賞により、当社は9年連続でキッズデザイン賞を受賞しています。



《『家+X』Powered by Honda》

当社では今回の受賞を通じて、今後もより一層の当社のキッズデザインの取り組みの認知拡大を目指すとともに、キッズデザインの視点から、優れたものづくりに真摯に取り組み、子どもの安全・安心に配慮し、健康・快適で、エコにも配慮した商品・サービスの開発を進めていきます。

- 受賞作品■ 『家+X』Powered by Honda
- 受賞部門■ 子どもたちを産み育てやすいデザイン部門
- 受賞作品概要■ キッズデザインはもちろんのこと、子育てしやすい環境を未来と結びつけた住宅です。母親にとって平常時はもちろんのこと、災害時に避難しての子育ては大仕事です。災害時もエネルギーを自給自足し、自宅で避難することが出来れば子育てのストレスを軽減することが出来、安心して子育てができると考えた提案です。
- 受賞作品『家+X』Powered by Honda URL■ <https://www.lixil-jk.co.jp/ch16/index.html>

第10回キッズデザイン賞は、全503点の応募の中から297点が受賞しました。また、この度の受賞作品発表により、10年間の累計の受賞作品は2,155点となりました。8月29日には内閣総理大臣賞をはじめとする優秀作品の発表と表彰式が六本木アカデミーヒルズで開催予定です。



キッズデザイン賞は、「子どもが安全に暮らす」「子どもが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」ための製品・空間・サービスで優れたものを選び、広く社会へ伝えることを目的とし、すべての製品・空間・サービスが対象の顕彰制度です。

【報道関係者のお問合せ先】

㈱LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 担当: 千明  
電話: 03-5626-8251 メール: [kazuhiko.chigira@lixil.com](mailto:kazuhiko.chigira@lixil.com)  
LIXIL住宅研究所ホームページ URL: <https://www.lixil-jk.co.jp/>

本ニュースリリースは、本日、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にて、広報発表しています。

## <参考資料>【受賞作品】

# 『家+X』Powered by Honda

### 開発の背景

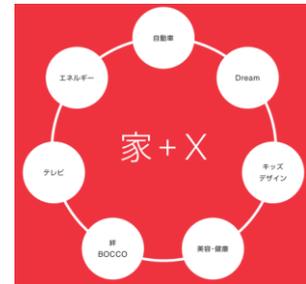
LIXIL住宅研究所は、家を建てるきっかけとして「結婚」「出産」「子どもの進学」「親との同居」など、家族のライフステージが変化したタイミングで検討したという方が多いことから、子どもにも大人にもやさしい“キッズデザイン”の考え方を家づくりに取り入れています。この“キッズデザイン”をベースに、昨今、頻発している地震、台風、竜巻、豪雨など自然災害から「家族の命と財産を守る」、という家の基本を改めて見直すところから「災害時の子育て支援」も含めて開発を進めました。

今回受賞した『家+X』Powered by Honda では、キッズデザインはもちろんのこと、子育てしやすい環境を未来と結びつけた住宅になっています。災害時、子育て中の母親にとって避難は大変なものです。災害時もエネルギーを自給自足し、自宅で避難することが出来れば子育てのストレスを軽減することが出来、安心して子育てができると考えました。

### 特長

#### ■新たな発想「家+X」

これからは「家だけ」を買うのではなく、「家+X」づくりの時代だと考え、自動車・エネルギー・ドリーム・テレビ・キッズデザイン・絆・美容健康の7つのパワーと家結びつき、これまでにない新しい価値を生み出す、新しい暮らしを提案しています。



<「家+X」の7つのパワー>

#### ■子育てにやさしい家(平常時)

(クリーンエントランス) 玄関前の手洗いでウィルスや菌を家に持ちこまないための提案。

(絆BOCCO) 外出先からでもロボットを介して家族が声でコミュニケーションできる。また、声からその日の気分を診断することも可能。

(カメレオンクッション) 子どもを守るクッションマット壁材。子どもが室内で転んでも、大きなケガをしにくい提案。子どもが大きくなったら壁紙タイプに取り換え可能。

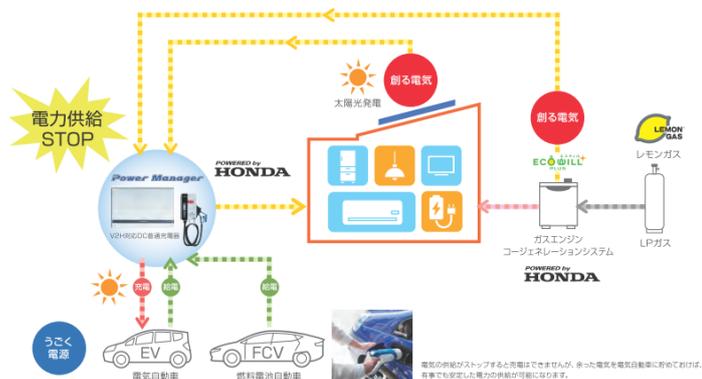


<カメレオンクッション>

#### ■子育てにやさしい家(災害時)

(災害時でも長期間にわたり安定した電気とガスを提供)

電気の供給がストップしても、太陽光発電やLPガスで発電できるガスエンジンコージェネレーションにより、照明、冷蔵庫、テレビ、コンセントの最低限の電力を確保できる。さらに、太陽光発電で発電し、余った電気を自動車に溜めておけばその電気を家で使うことも可能。さらに、「家+X』Powered by Honda は一般販売を見据えた住宅として、日本で初めて燃料電池自動車に対応した住宅であり、燃料電池自動車からの電力供給も可能です。



<有事のエネルギー連携イメージ>

(4 人家族 3 日分の飲料水を確保)

水道水の循環備蓄装置を設置し、大人 4 人で計算して約 3 日分の飲料水を確保しています。他にも 200L 貯められる雨水タンクなどにより、万が一水道が止まっても、復旧までの間、命や健康を維持するための水を確保しています。



〈災害時の生活用の水の確保〉

(繰り返しの地震に強い「耐震+制震システム」)

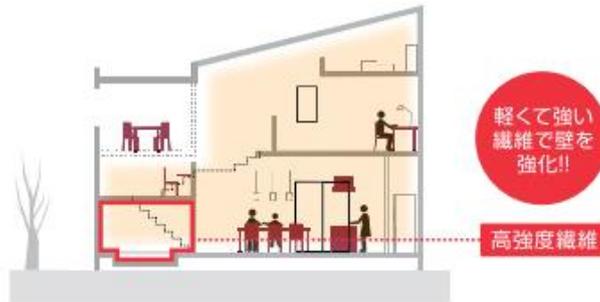
阪神・淡路大震災クラスの大揺れと、繰り返し起こるその余震を想定した実物大実験を実施し、地震に対する高い安全性を実証した技術を採用しています。



〈耐震+制震システム〉

(竜巻などから家族を守る避難場所)

高速道路の橋脚耐震補強にも採用されている、引張強度が鉄の 7~8 倍の高強度繊維で中 2 階の大型収納の壁・天井を強化。台風や竜巻などの飛来物などから家族を守る避難場所として活用できます。



〈竜巻などから家族を守る避難場所〉